

宮崎日日新聞

2015年3月24日(火)



二十さいのぼくへ

大河内小 4年 濱砂 佳史

こんにちは、二十さいのぼく。お元気ですか。ぼくは昨日で十さいになりました。

十さいのぼくは今、何をしているのでしょうか。十さいのぼくは、野球選手になりたいというゆめをもっています。十さいのぼくは、テレビで野球の試合があるいつも見えています。そして、「いつの日かぼくもあのグラウンドに立ちたいなあ」と思っています。

だけど、大河内小は人数が少ないから、野球はなかなかできません。だから、中学生になったら、野球部に入って人一倍練習をがんばろうと思っています。これから、中学生になるまでの二年間、走る練習をがんばり、体力づくりをがんばろうと思っています。

二十さいの野球選手になったぼくが、この手紙を見て喜んでくれるといいです。そしてホームランを打ったり三しんを取ったりして活やくしてください。かっこいい姿でグラウンドに立ち、お客さんを喜ばせる野球選手でいてください。がんばれ。二十さいのぼく。

(椎葉村)